



豊かな食への探究心とともに

# 第40期 株主通信

2018年4月1日～2019年3月31日



証券コード：2058



〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地  
TEL：099-273-3859(代表)



ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第40期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年6月

代表取締役会長 **東 吉太郎**  
代表取締役社長 **東 勤**

ヒガシマルグループの事業展開

高付加価値商品を提供することで、  
お客さまの発展と社会の進化に貢献する。



マーケティング

情報収集力を高めた顧客指向営業



水産事業

地球の水産資源をさらに豊かに



食品事業

伝統の味を現代に活かす



研究開発

No.1クオリティの創出

水産事業での“育てる漁業”&食品  
ぶれることなく推し進めてまいり

Question 当期決算の概要等について教えてください。

Answer 経常利益は5.4%増の増収になる等、  
利益面の回復を順調に果たすことができました。

当社グループではコンプライアンス経営の意識をより強く持ち、品質・安全の追求など社会からの要請に都度対応しながら、研究開発の強化や海外市場の開拓等へ積極的に取り組んでまいりました。しかしながら取り巻く環境は、消費者マインドは力強さを欠いた状況が続き、また同業者企業間における価格競争が一層増すなど、依然として厳しいものとなりました。

これらの結果、当期の連結会計年度の実績は、売上高は、前期比9.7%減の減収となりました。一方、利益面については、昨年、一部子会社が黒字転換できたことや収益性の悪化による減損損失の計上が軽減されたことにより回復し、経常利益は同5.4%増の増収、親会社株主に帰属する当期純利益は同98.5%増の増収を果たすことができました。

Question 水産事業の状況及び  
成長軌道への回復策についてお聞かせください。

Answer “育てる漁業”を前面にグループ一体となった  
相乗効果をさらに追求してまいります。

当期では、主力のエビ飼料類は、大型台風の接近や急激な高・低水温の変動の煽りを受けるなどして販売が伸びませんでした。魚飼料類では、受託生産の販売数量は大きく落ち込みましたが、比較的利益率の高い自社製品の販売数量が

事業での“グループブランド化”を  
ます。

5%アップで前期を上回りました。また子会社では、マリンテック(株)は、種苗生産販売が振るわず前期を下回りましたが、永屋水産(株)及び奄美クルマエビ(株)は順調に推移し前期を上回りました。

今後に向けては、新たな商材の「ウナギ用配合飼料」、「マグロ用配合飼料」の品質向上及び市場開拓や、主要アジア圏や新規販路としての中南米での取り組み強化を並行して図り、育てる漁業を前面に持続可能な漁業に寄与すべくグループ一体となって相乗効果を高めてまいり所存です。

Question それでは続いて、食品事業の状況及び  
今後の方針等についてはいかがですか？

Answer “グループブランド化”により、  
堅調な販売を維持・拡大させてまいります。

当期では、主力の皿うどん類は、一部商品が終売となったことや特売企画販売が減少したことなどから前期を下回りましたが、即席めん類及び棒状ラーメンは、顧客ブランドのOEM販売が順調に推移しました。また、カップ商品「カップ皿うどん」「体にやさしい五穀スープ類」は、新規取り扱い店が着実に伸びていることもあって前期を上回りました。

今後に向けては、まず第一は皿うどん類、即席めん類、カップ類の販売伸長に注力してまいります。また、原材料費や物流費用などのコスト増による収益圧迫が予想される中、その対策として、既存店のアイテム拡大と新規導入店舗の拡大、チャネル別の営業強化など、情報共有・共同販促による一層のグループブランド化を図ってまいります。



代表取締役社長 **東 勤**

Question 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

Answer 1株当たり9円の配当を実施させていただきました。

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要課題とし、自己資本当期純利益率及び純資産配当率の向上に努めるとともに、業績に裏付けされた成果の配分として長期且つ安定的に利益還元を行うことを基本方針としております。この方針に基づき、当期の年間配当金は1株当たり9円とさせていただきます。今後ともヒガシマルグループに対するご支援の程を、何卒よろしくお願い申し上げます。

●2020年3月期の見通し

科目	通期予想	前期比
売上高	14,203百万円	16.1%増
営業利益	409百万円	39.0%増
経常利益	458百万円	6.3%増
親会社株主に帰属する 当期純利益	240百万円	8.3%減

新商品の紹介 侍ラーメン(赤)2人前

侍ラーメンに新商品が誕生しました。動物・魚介由来成分、アルコール、化学調味料不使用という従来のコンセプトに加え、「三厭五葷」不使用のプレミアムラーメンに仕上げました。麺はノンフライ麺を使用し、みそ・しょうゆ・ごまをベースにしたスープには喉越しと野菜本来の優しさが溢れています。コンセプトを突き詰めることで、世界中の方々が安心して食することができるだけでなく、日本食のすばらしさを封じ込めました。是非ご賞味ください。

※三厭五葷(さんえんごくん)とは  
「三厭」は肉・鳥・魚、「五葷」はネギ・にんにく・にら・らっきょう・あさつきのことで、仏教では避けるべき食材として挙げられています。



侍ラーメン(白)も販売中です!

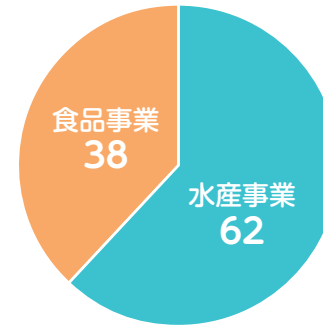
新商品の紹介 ウナギ専用EP飼料の販売を開始しました!

当社魚類用飼料で新たにウナギ専用EP飼料の販売を開始しました。今までウナギ用飼料は練餌(マッシュ)が主流で、固形飼料(EP飼料)は普及していませんでしたが、この度、地元企業とEP飼料の共同開発に取り組み、販売する運びとなりました。開発にあたりウナギへのEP給餌で起こる特有の骨格異常(奇形)の原因追及を行いました。物性面や消化性に優れたウナギ専用EP飼料が完成し、取引業者さまからも高評価をいただいております。

今後もお客さまに満足していただける商品作りに取り組んでまいります。



売上高構成比 (単位:%)

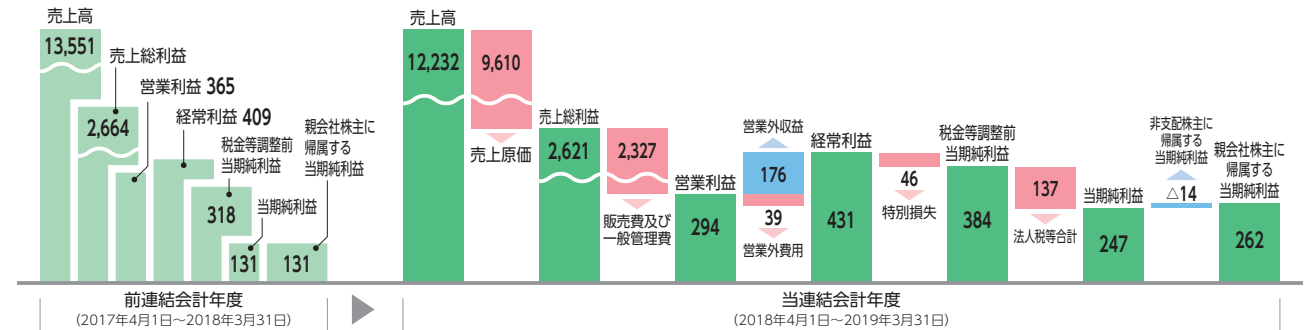


財政状態の概要 (単位:百万円)

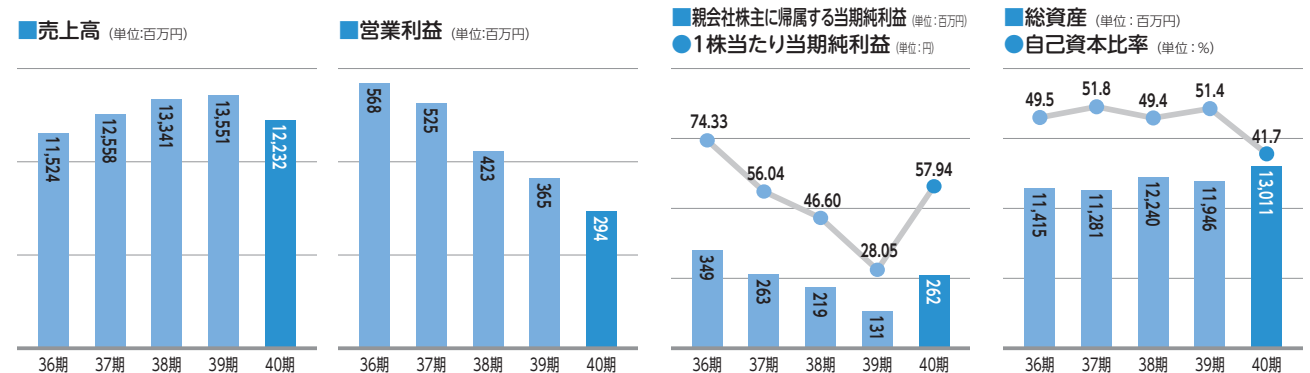
前連結会計年度 (2018年3月31日)		当連結会計年度 (2019年3月31日)	
資産合計	11,946	資産合計	13,011
負債純資産合計	11,946	負債純資産合計	13,011
流動資産	5,508	流動資産	6,591
固定資産	6,437	固定資産	6,420
流動負債	3,336	流動負債	4,264
固定負債	2,456	固定負債	3,323
純資産	6,153	純資産	5,422

有形固定資産 4,778  
無形固定資産 349  
投資その他の資産 1,292  
株主資本 5,318  
その他の包括利益累計額 104

損益の概要 (単位:百万円)



主な連結経営指標の推移



会社の概要

設立 1979年(昭和54年)10月2日  
 商号 株式会社ヒガシマル(HIGASHIMARU CO.,LTD.)  
 本社 〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地  
 資本金 6億390万円  
 従業員数 241名  
 事業内容 **水産事業** 養殖用配合飼料の製造・販売  
**食品事業** 乾麺、即席めん、皿うどん、めんつゆ等の製造・販売

役員 (2019年6月28日現在)

代表取締役会長 東 吉太郎 取締役(監査等委員) 木通 昌生  
 代表取締役社長 東 勤 取締役(監査等委員) 湯浦 一徳  
 専務取締役 東 実 取締役(監査等委員) 西 達也  
 常務取締役 東 理一郎  
 取締役 出来 正樹

拠点一覧

本社工場 〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地  
 鹿児島工場 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2丁目1番11号  
 串木野工場 〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号  
 東京営業所 〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル3F  
 大阪営業所 〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町2丁目12番10号 スターライトビル301  
 四国営業所 〒798-0035 愛媛県宇和島市新町1丁目1-25 岩永ビル1F  
 福岡営業所 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8番12号 シャトーポルターダ104  
 沖縄営業所 〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数444-3 サクセス賀数1F  
 臨海研究所 〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号

連結子会社

**マリンテック株式会社**  
 〒441-3605 愛知県田原市江比間町新田370番地  
 TEL(0531)32-0363 FAX(0531)32-1684

**コスモ食品株式会社**  
 〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル7F  
 TEL(03)6685-4020 FAX(03)6685-4021

**株式会社向井珍味堂**  
 〒547-0005 大阪府大阪市平野区加美西1丁目12番18号  
 TEL(06)6791-7337 FAX(06)6792-7231

**永屋水産株式会社**  
 〒104-0045 東京都中央区築地2丁目14番3号 NIT築地ビル502  
 TEL(03)3549-1381 FAX(03)3545-6770

**奄美クルマエビ株式会社**  
 〒894-0506 鹿児島県奄美市笠利町手花部353-1  
 TEL(0997)63-2406 FAX(0997)63-1351

**株式会社なかしま**  
 〒939-1811 富山県南砺市理休544番地  
 TEL(0763)62-2174 FAX(0763)62-3526

**株式会社ヤンバル琉宮水産**  
 〒905-0311 沖縄県国頭郡大宜味村字塩屋736番地  
 TEL(0980)50-5027 FAX(0980)50-5028

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆さまへの利益還元の一環として、株主優待制度を設けております。所有株式数1,000株以上保有の株主さまに対し、3,000円相当の自社商品を年2回(6月・12月)お届けしております。



2019年6月実施優待品

2018年12月実施優待品

株式状況

発行可能株式総数 17,900,000株  
 発行済株式総数 4,746,000株  
 株主数 953名

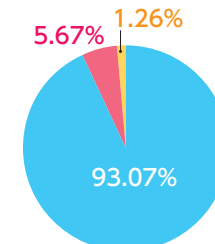
株主状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東 勤	575,000	14.83
東 実	571,000	14.72
有限会社ヒガシマル開発	427,000	11.01
ヒガシマル共栄会	346,200	8.92
株式会社鹿児島銀行	165,000	4.25
東 吉太郎	140,000	3.61
東 久江	140,000	3.61
鹿児島リース株式会社	120,000	3.09
ヒガシマル従業員持株会	89,291	2.30
日本生命保険相互会社	57,000	1.47

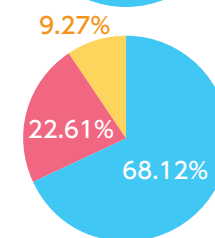
(注)持株比率は、自己株式(868,889株)を控除して計算しております。

株式分布状況

所有者別  
 ● 個人・その他 887名  
 ● その他法人 54名  
 ● 金融機関 12名



所有数別  
 ● 個人・その他 3,233,080株  
 ● その他法人 1,072,920株  
 ● 金融機関 440,000株



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月中  
 配当金受領株主 期末配当金受領株主確定日3月31日  
 (中間配当をする場合の配当金受領株主確定日は9月30日)  
 基準日 定時株主総会については3月31日  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。  
 1単元の株式数 100株  
 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。  
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社  
 事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

●証券会社に口座をお持ちの場合

郵便物送付先 お取引の証券会社となります。  
 お問合せ先 お取引の証券会社となります。  
 お取次店 未払配当金の支払、支払明細発行については、下の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問合せ先・お取次店をご利用ください。  
 ご注意

●特別口座の場合(証券会社に口座をお持ちでない場合)

郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4  
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部  
 お問合せ先 0120-288-324(フリーダイヤル)  
<https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>  
 お取次店 みずほ信託銀行、みずほ証券  
 本店及び全国各支店  
 ご注意 特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買を行うことができません。株式売買を行う場合は、証券会社へ口座開設する必要があります。また、お手元に他人名義の株券がある場合は至急上記の電話番号へお問合せください。